

かけはし

近畿島根県人会だより

第71号

平成25年10月28日発行



参列直前の緊張した面々

平成の大遷宮に参列

「遷宮レポート」



写真撮影
(株)勝負写真屋 祐源泰成 氏

出雲大社本殿の御修造がととのい、大国主命様がもとの御本殿にお還りになる「正遷座祭」が五月十日に齋行されることになり、近畿いずも会との共催で参列することになりました。

会員の皆様に募集をかけたところ、数日の内に定員に達し、総勢四十八名による盛大なツアーとなりました。

さて出発当日、集合時間定刻五分前には全員集合。一路西に向け走り出しました。

すると、フロントガラスに水滴が付き始め、昼食地の蒜山に着いた頃には本格的な雨。

参列の際の服装等を心配する皆さんの心配そうな顔・顔。事務局では慌てて人数分の合羽を買い増しもしました。

蒜山での昼食は、神聖な儀式参加前であり、お酒は厳禁！皆さんお茶で我慢です。

車内では改めて出雲大社の正式参拝の手順を学びました。

参拝の道順、手水舎での柄杓の持ち方、口のすすぎ方・・・二拝四拍手二拜であること、手の合わせ方等々。

山陰道の松江付近を走行する頃には雨が嘘のように晴れ上がり、西の彼方には美しい夕日が射していました。

目次

- 遷宮ツアーレポート P1~2
- 島根県の定住支援紹介 P3
- しまねびとりレー P4
- 市町村人会紹介 P5
- イベント情報 P6



ただ、開始時間まではまだ数時間あり、保つのかどうか心配なところでした。十九時から二十時三十分まで参列のため、島根ワイナリーで少し早い夕食。

会場に到着すると、指定席にはテントが設えてあり、朝からの雨で急遽設置されたのでしょうか、皆ほっとしたものです。(天候を随分心配したのに・・・)

会場には、三笠宮彬子女王殿下、高円宮典子女王殿下の御参列を賜り、また全国より約一万二千名に及ぶ参拝者が訪れ、境内の奉拝席は立錫の余地もないほどに埋め尽くされました。(次ページにつづきます)

「遷宮レポート」



そしていよいよ午後七時、大神様を御本殿へと御遷座する旨の祝詞が厳かに奏上され、御神事が始まりました。

境内の明かりが消されて新月の闇夜に包まれる中、大神様の御神体が御神輿へ奉安されると、御神輿の周囲が絹垣に覆われ、御神幸行列が瑞垣沿いの神幸路をゆつくりと進みながら御神体が御本殿へと遷座されました。

二時間三十分に及ぶ本殿遷座祭が恙無く斎行され、終了のアナウンスにより緊張から解き放たれたと同時に、土砂降りの雨。

参列者は思わず「オー」とどよめきました。

この不思議な現象に皆感動し、或いは呆然と立ちつくし、しばらくその場を動くことができませんでした。

その夜は佐田町の「ゆかり館」で直会。

直会での戸津川会長あいさつ



これまでの緊張と禁酒令が解け、十二時間近の開始にもかかわらず、またお酒の差し入れも沢山頂いたので大いに酒が進み、ついには朝方まで飲み続けた挙げ句ロビーでそのまま寝込んでしまう剛の者も。

翌朝は出雲風土記に、須佐之男命の御終焉の地として伝わり、須佐之男命を祀る須佐神社を参拜。

現在の宮司は七十八代目で、二千六百四十余年の歴史を誇り、四百五十年ほど前に建て替えられた本殿、ご神木の千三百年の樹齢とも相俟って悠久の歴史と神秘の力を感じました。

最後に、八百万の神々が出雲の地から全国に旅たたれる際に立ち寄られる、万九千神社にお参り。

八百万の神々同様に酒肴と御神楽（地元の皆



須佐神社での参拜



万九千神社での出雲神楽

様が勤めを休んでの参加で「なおり」をしていただきました。

行く先々で丁重なおもてなしを受け、六十年に一度の御遷宮に巡り合えた「お陰」をかみしめ、一路帰路に着いたのでした。

参加の皆様本当にお疲れ様でした。



万九千神社でのなおり



万九千社にて

島根に

U

I

ターン
してみませんか。

短 期体験では、「まずは地方の市街地で生活体験をしてみたい」というニーズに応えるため、市街地に借家を用意し、移住を希望される方に短期間貸し出す「しまね暮らしお試し体験施設事業」を実施しています。
移住地探し、住まい探し、仕事探しなどにご利用いただいています。

長 期体験として、自分らしい「仕事」や「生活の場」を見つけるため、農林漁業・伝統工芸・介護などの体験ができる「しまねUターン産業体験事業」を平成8年度から実施しており、1年間の体験期間中の滞在に要する経費の一部を助成しています。

ふ るさと島根定住財団は「Uターンの総合窓口」として、豊富な経験とノウハウを生かし、移住を希望される方をサポートしています。
移住体験支援として、産業体験などの「長期体験」、お試し暮らし体験や移住体験ツアーなどの「短期体験」など、それぞれのニーズに応じた支援制度を整備しています。

ま た、Uターンを希望される方が島根県内で円滑に就職できるよう、県内企業などの仲介役として無料職業紹介を行っています。
求職登録をしていただくと、最新の求人情報を定期的に提供するとともに、就職相談をお受けし、紹介状の発行などのマッチングを行っています。

こ のほか、県内全市町村に「定住支援員」、東京・大阪・広島に「定住アドバイザー」を配置し、きめ細やかな情報提供や相談ができる体制を整えております。
仕事や住まい、移住体験など手厚い支援制度で、各機関が連携して島根県への移住を支援いたします。

お気軽に
ご相談ください!

▼詳細は下記ホームページをご覧ください。

定住情報の総合窓口

(公財)ふるさと島根定住財団

<http://www.teiju.or.jp/>

～しまねで新しい生活を始めませんか?～
くらしまねっと Shimane UI-Turn Portal Site

<http://www.kurashimanet.jp/>

大阪での相談窓口はこちらです。

「島根県大阪事務所」内に、ふるさと定住・雇用コーナーを設置し、定住アドバイザーによる各種ご相談の対応・情報提供を行っています。

相談
対応日時

◎月～金曜日 ◎時 8:30～17:15
(原則水曜日は除きます)

島根県
大阪事務所

◎住所 〒530-0047 大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2F
◎電話番号 06-6361-3937
◎メールアドレス koyojoho-tanto@pref.shimane.lg.jp

しまねびとリレー vol.9



この頁では、島根や関西で「島根」に関する活動をされる方々を紹介していきます。
第九回目は、大阪から島根へUターンされ、出雲市大社町の神門通りで「Café まるこ」を経営される坂根めぐみさんにお話を伺いました。

島根へUターンのきっかけは？

大阪には20代前半から暮らしており、広告代理店の営業と企画を行っておりました。



大阪に住んでいた頃、友人が出雲大社へ旅行で訪れた際、ゆつくりとお茶ができるようなカフェがないと聞いており、出雲大社周辺にはカフェ需要があると思い、一念発起し、2013年の出雲大社大遷宮をきっかけに、出雲大社神門通りへカフェを出店しようと思い、出雲へUターン。2012年11月23日神迎祭の日にカフェをオープンしました。

島根への移住体験談をお話してください。

昨年11月23日の神迎祭の日にカフェをオープンさせ、遷宮効果やテレビ、雑誌などの取材効果もあり、お陰様で毎日たく

さんのお客様で賑わっております。

また、店舗を探している際に出雲大社で知り合った老舗和菓子屋の6代目と今年の遷宮の日に結婚しましたので、現在は自分のお店と主人の会社の商品開発、広報担当と2つの仕事をしております。

Uターン前は、島根は田舎なので、都会とは違い、刺激が少ないのではないかと思っておりましたがむしろ、田舎ならではのひとひとのネットワークや個性的な人、物がたくさんあることに気付きとても刺激的な毎日を過ごしています。

島根での活動内容は？

現在は3つの仕事を掛け持ちしており、自身のお店「Caféまるこ」とそのお店の中で行っている事業の一つ「縁結屋」というコンパセティングサービス、また主人の会社の和菓子屋「坂根屋」の商品開発広報担当という3つの仕事を行っております。

現在、カフェ業務に関してはスタッフに任せ、現在はオーナーとして経営を。

コンパセティングの「縁結屋」はセッティングから運営までを。

主人の会社、坂根屋では、伝統を守りながらも新たな商品パッケージや商品の

開発や広報を担当しております。

島根への思いと県人会の皆さんへのメッセージをお願いします。

私自身、出雲大社のお膝元でご縁をいただき、結婚したこともありより多くの方に結婚を通じて幸せになっていただきたいと思っていますので縁結屋を發展させ、男女のご縁をつないでいきたいと思っております。

また、主人の会社もよりたくさんの方に知っていただき、喜んでいただける商品を世に出していきたい、老舗の新しい形を作っていければと思っております。

まずは自分自身が更に島根を楽しみ、私の労働や消費を通じて一人でも笑顔になれる人を増やしていくことが目標です。出雲大社に來られた際は、是非Caféまるこ、ご縁横丁にご来店ください。



Café まるこ

■営業時間 10:00~18:00
■アクセス
一畑電車大社線出雲大社前駅から徒歩3分
■電話 0853-53-0510

こんにちは!

関西江津会

です

近畿地方で活動される各島根県人会・市町村会のご紹介です。
第8回は、関西江津会のご紹介です。



関西江津会
会長 木村 健

平成の大合併を機会に近畿江津会と桜江町友人会が2004年に合併、発足しました。

「近畿江津会」から22年「桜江町友人会」から54年と長い歴史の中で関西在住者は諸先輩に温かく育ててもらいました。

石見地域の浜田会、益田会、川本会、美郷会、石見会、羽須美会と故郷会の相互協力をしながら関係を深め、京都在住役員も多い京都島根県人会や八坂神社島根奉賛会の方とも親しく交流しております。

役員30余名が東、中、西、南と地区を分担し責任を持つてお世話いただき会の運営を担っていただいています。

毎年250名前後の出席者で総会が開けるの

もきめ細かい役員的心あつてのことと感謝しています。

総会では故郷の地区代表として、毎年ローテーションで石見神楽団を招き故郷の懐かしい演舞に酔い、堪能しています。

この集まりから異業種交流や、ミニ同窓会、春秋のハイキングとだんだん盛り上がっています。

江津を表す基本理念「元氣!」「勇気!」「感動!」をテーマに会員一同楽しんでいきます。

今後も会の目的でもあります、会員相互の親睦を深めると共に故郷、江津との交流を図りふるさとの発展に少しでも寄与できたらと思っています。



江津市 人丸神社



2013年総会時「ふるさと」を合唱



同年総会最後に全員で万歳三唱

関西江津会事務局

〒532-0006
大阪市淀川区西三国4-10-8-1508
田野 博 方
TEL/FAX:06-6395-1646

関西エリアの島根県関連イベント情報!!

島根県関連のイベント情報や島根県産品を購入出来るお店の情報をお届けします。

とっとり・しまね企業ガイダンス

島根県および鳥取県下の企業による合同企業説明会を実施します。

【場所】大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)イベントホール

大阪市北区中之島5丁目3-15-1

京阪電車中之島線「中之島」(大阪国際会議場)駅「2番出口すぐ」

【日時】12月23日(月)10時45分～18時30分

【お問い合わせ先】(公財)ふるさと島根定住財団(085212810690)

しまね就業相談会

島根県が実施する農・林・漁業に就きたい方を対象とした就業相談会です。

【場所】島根ビル9階 会議室

大阪市北区西天満3-11-3-118

地下鉄谷町線・堺筋線「南森町駅」(2番出口より徒歩10分)

【日時】1月18日(土)10時～16時

【お問い合わせ先】(公財)しまね農業

振興公社(085212012872)

産地応援団 / 木津市場 / (仮称)

木津市場が飲食店ゾーン「なんば木津まち横丁・エン」を新設するにあたり、オープニングイベントとして開催します。島根からも業者が出店します。

【場所】大阪木津卸売市場内

大阪市浪速区敷津東2-1-1

地下鉄御堂筋線・四ツ橋線「大国町」駅

【日時】11月9日(土)

9時～16時(雨天決行)

「縁結び美味しまねフェア」開催します!

全国の八百万(やおよろず)の神々が出雲の国に集まる11月(旧暦10月)。

地元では「神在月」と呼ばれ、様々な「縁」が結ばれると言われています。

これにあまり、島根県産の食材やお酒をより多く方々に味わっていただけるよう「縁結び美味しまねフェア」を企画しました。

期間中、県産品を使った特別メ

ニューを提供、ご注文いただいた方へのプレゼント(抽選)などを準備しています。多くの方の来店をお待ちしております。

【場所】縁結び美味しまね認証店

参加各店舗(31店舗の予定)

【期間】11月5日(火)～11月18日(月)

※詳細は、島根県大阪事務所HPをご覧ください。

学生マルシェ、島根展

島根と関西の学生が、大阪で島根県産農産物の産直市を開いています!

【場所および日時】

●二国店(サンティフル三国内) / 大阪市淀川区西三国2-1-6-13(阪急三国駅)

【営業時間】

11月5日(火)、8日(金)、12日(火)

以降毎週火曜日、金曜日実施予定

10時～17時

●鶴橋店(喫茶店「楽山」店舗内) / 大阪市天王寺区味原町2-1-5(JR鶴橋駅)

【営業時間】

11月7日(木)、14日(木)

以降毎週木曜日実施予定

11時～17時

事務局からのお知らせ

■異動通知連絡票について

ご住所、ご勤務先等に変更等ございましたら、会報巻末の「異動通知連絡票」をご面倒でもご提出ください。また、記載事項に誤り等ございましたら事務局までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。